

1. 科目名 (単位数)	教養基礎演習 I (2 単位)		3. 科目番号	GELA1104
2. 授業担当教員	アカデミック・アドバイザー			
4. 授業形態	演習		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係				
7. 講義概要	大学は専門的職業への学習・準備期間である。この4年間をうまくデザインして、自分の夢を実現することは、学生に課せられた課題である。それを援助するのが、この講座の目的である。そこで本科目は、この4年間の生活の仕方から始まり、授業の受け方や行事の意義並びに学ぶ仲間との交流の仕方を体得していく。最終的には、卒業時の就職や進学に関する内容を学び、日々の勉学への意欲を高めていく。			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大学で共に学びあう仲間をつくる。</li> <li>2. 時間の流れから将来計画をどのように考えていくべきかを理解し、将来の目標を明確に持つことができるようになる。</li> <li>3. より現実的な将来を切り開くため、自分の特性や家庭事情も含めて考えることができる。</li> <li>4. 就職や進学のためにこの4年間にどのような準備が必要か理解でき、行動に移すことができる。</li> <li>5. キャリアを人生のプロセスの中で考えられ、修正できる柔軟性を身につける。</li> </ol>			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大学生としての学びは高校時代とは何が違うのか。一本学の授業に期待すること</li> <li>2. これまでに読んできた本で友人に紹介したい本を選び、紹介文を用意する。</li> <li>3. 自分が将来就きたい職業を考える。その職業に就いた時、どんな人物像でありたいか</li> <li>4. この半年間での私の進歩</li> </ol>			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 『履修要項』『学生生活の手引き』			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>○成績評価の規準</li> <li>・大学生生活に慣れ、大学での学びで必要となる自律的な学習態度・方法を身につけたか。</li> <li>・大学4年間の学習計画を立て、卒業後の展望について考えることができたか。</li> <li>○評定の方法</li> <li>1. 平常点(授業態度・発表・発言など) 50%</li> <li>2. 課題レポート 50%</li> </ul>			
12. 受講生へのメッセージ	他の大学と異なり、本学の学生生活はかなり厳しいものがある。例えば、授業への出席やレポート、発表が義務づけられ、かつディスカッションがふんだんに課せられるからである。そこで、入学後には、早速、高校時代とは異なる大きな段差があることになる。そこで、それにつまずかないよう、かつ将来を見据えた生活設計ができるよう本科目は設けられているので、必ず出席し、課題に取り組んでいただきたい。			
13. オフィスアワー	各アカデミック・アドバイザーの指示に従うこと。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	オリエンテーション(教員の自己紹介/大学における履修方法および成績評価について学ぶ)	事前学習	春期オリエンテーションで分からなかったところを整理しておく。	
		事後学習	履修方法や成績評価について分からなかったことを質問する。	
第2回	仲間作り(これまでの友人関係や部活での活動等について語り合う)	事前学習	これまでの友人関係や部活での活動等について思い出し、整理しておく。	
		事後学習	同級生の話を聞き、自分との共通点や相違点についてまとめる。	
第3回	海外にも視野を広げてみよう	事前学習	海外留学でどのような能力を身に付けることができるのかについて事前に考えておく。	
		事後学習	海外留学で学ぶことについてまとめる。	
第4回	これまでに読んできた本について紹介する	事前学習	これまでに読んできた本で、授業で紹介したいものを用意する。	
		事後学習	授業で紹介された本を参考に、読みたい本を探す。	
第5回	コミュニケーション・スキル学習	事前学習	自分が周りの友人や家族にどのようなコミュニケーションをしているのかについて振り返り、整理しておく。	
		事後学習	授業で学んだことをまとめ、今後のコミュニケーションに活用する。	
第6回	将来計画と今すべきこと・したいことを考える	事前学習	大学に入学してからどのようなことをしてきたかについて振り返り、整理しておく。	
		事後学習	授業で学んだことを活用し、今すべきことを計画通り実行していく。	
第7回	職業について考える	事前学習	自分が将来就きたい職業について考えを整理しておく。	
		事後学習	自分が将来就きたい職業に就くにはどうしたらよいかについて自ら調べる。	
第8回	各学部、学科における専門教育への導入①	事前学習	自分が所属している学部学科ではどのような専門性を身に付けることができるのかについてシラバスや大学のホームページを見て、確認しておく。	
		事後学習	授業中に示された各学部学科の専門教育に必要な基礎知識について復習する。	
第9回	各学部、学科における専門教育への導入②	事前学習	各学部、学科における専門教育への導入①での学習内容を復習しておく。	
		事後学習	各学部、学科における専門教育への導入②での学習内容を復習する。	
第10回	本学の試験に備えてすべきこと	事前学習	自分が受講している授業のシラバスを確認し、各授業の成績評価の方法を確認しておく。	
		事後学習	授業で学んだことを活用し、テストやレポートに向けて学習する。	
第11回	先輩から学生生活、就職について話をきく	事前学習	先輩に質問したいことを事前にまとめておく。	
		事後学習	先輩から聞いた話をまとめ、今後の学生生活の中で活用していく。	
第12回	体を鍛えて明日の自分を考える	事前学習	大学に入り、どのような運動をしてきたかについて思い出しておく。	
		事後学習	合同スポーツデーに向けて体力作りに励む。	
第13回	各学部、学科における専門教育への導入③	事前学習	各学部、学科における専門教育への導入①②での学習内容を復習しておく。	
		事後学習	各学部、学科における専門教育への導入③での学習内容を復習する。	
第14回	各学部、学科における専門教育への導入④	事前学習	各学部、学科における専門教育への導入①②③での学習内容を復習しておく。	
		事後学習	各学部、学科における専門教育への導入④での学習内容を復習する。	
第15回	この半年間で学んできたもの	事前学習	これまでの学習内容について整理しておく。	
		事後学習	今後の学生生活を有意義に過ごすために教養基礎演習 I の中で学んだものを活用していく。	

